

教会創立104周年

週 報

2026年10月18日 5416週

【今年度のテーマ・聖句】

神の愛によって生きるキリストのからだ
「見よ、兄弟たちが共に座っている。」

なんという恵み、なんという喜び。」

(詩編133編1節)

巻 頭 言

牧師 加藤英治

私に影響を与えてくれた本④

大石進『弁護士 布施辰治』(西田書店、2010年、他)

「布施辰治」という人物について、何かのきっかけで知るようになり、大変驚きました。「戦前戦中の日本」というと、思想弾圧や宗教迫害という、負のイメージがあつたのですが、その中にあつても、刑事弁護士として、政治犯や社会的弱者の弁護を多く行い、ついには自身も治安維持法によって捕らえられてしまったという人なのです。こんな人がいたのかという驚きと共に、彼に関する何冊かの本を探し、得ました。

布施辰治は、広い意味のクリスチャンでした。一八八〇年現在の宮城県石巻市に生まれた布施は、十八歳で上京し、ハリストス正教会の神学校に入ることを決意し、洗礼を受けます。その後、正教の教え・立場が、自分の良心と相いれないことから、離脱し、法曹界に入り弁護士となりました。

そういう経緯をたどりましたが、布施の中には、その思想・活動の根底に、キリスト教の信仰があつたことを、私は強く確信しています。そうでなければ、あのような働きはできなかったのではないでしょうか。「布施のキリスト教に対する親和の心は、信仰を離れても生れ続く。東洋の若者にとっては、宗教としてのキリスト教ではなく、そのなっている倫理こそ力なのだ。」

布施は、弁護士開業後一九二〇年に「自己革命の告白」という文書を書きました。その中で彼は、今後は主に次のような事件に、自分の働きをなるべく限定したいとの意志を表わしています。「(一)官権専の人権蹂躪に泣く冤罪者の事件 (二)財閥横暴のおう屈(乱れ、圧迫の意)に悩む弱者の事件 (三)真理の主張を圧迫する筆禍舌禍の言論犯事件 (四)無産階級の社会運動を圧迫する事件」。この時を画期として「富と栄達の道を自ら断つた」とされるのです。

さらに注目すべき布施の活動としては、当時日本の植民地とされていた朝鮮において、独立運動などで捕らえられた朝鮮人たちの弁護を担当していたことです。最初の事件は、「二・一八独立宣言事件」でした。その後も、布施は朝鮮の民衆と共に歩むことを願って活動を行い、戦後二〇〇四年に韓国から日本人として唯一「建国勲章」を授与されています(死後)。

布施は、戦後も最大の政治謀略事件とされる三鷹事件などを担当し、一九五三年に七三歳で世を去りました。

日本バプテスト シオン山教会

牧師：加藤英治

〒803-0846 北九州市小倉北区下到津2-1

TEL:093-561-0772 Fax: 093-561-0760

E-mail:bapshion@eagle.ocn.ne.jp

HP-address: <https://bapzion.com>



◆ 主日礼拝

午前 10 時 30 分

司会 大森秀夫執事
奏楽 田中由紀子姉

前 奏
招 詞 I ヨハネ 4 : 7 ~ 9
頌 栄 6 7 2 (ものみなたたえよ (B))
主の祈り (新生讃美歌の扉を参照)
交 読 4 2 (愛の讃歌)
讃 美 1 0 7 (神の恵みはいと高し)
聖 書 箴言 1 0 : 1 ~ 1 2
(新共同訳旧 1003 p 口語訳旧 891 p)
祈 禱
子どもさんびか 1 2 9 (どんどこ どんどこ)
子どもメッセージ 加藤英治牧師
讃 美 5 5 0 (ひとたびは死にし身も)
聖歌隊
宣 教 「愛はすべての罪を覆う
——知恵の終着点」 加藤英治牧師
祈 禱
讃 美 1 0 2 (罪にみてる世界)
献 金 祈り : 田中登美子姉
(受付当番)
頌 栄 6 7 4 (父 み子 聖霊の)
祝 禱 加藤英治牧師
後 奏
報 告

◎今月の聖句

「主を畏れることは知恵の初め。」
(箴言 1 章 7 節 a)

本日の集会 教会学校

幼小科

1 0 : 3 0 ~ 1 1 : 4 0

中高科、青年・成人科

9 : 3 0 ~ 1 0 : 1 5

主日礼拝の当番

受付 : 二木榮子 持田文重

お花 : 酒井光子

聖歌隊練習・会堂清

12 : 00 ~ 12 : 15

昼食

12 : 20 ~ 12 : 50

執事会

12 : 50 ~ 14 : 50

◎今週の集会 (10月18日 ~ 10月24日)

<聖書> 箴言 2 5 : 9 ~ 2 3

2 1 日 (水) 祈祷会 I 1 0 : 3 0

祈祷会 II 1 9 : 3 0

(司会・奨励 加藤英治牧師)

今週の聖書日課と祈り

1 8 日 (日) 箴言 1 0 : 1 ~ 1 2	田中登美子
1 9 日 (月) ルカ 7 : 3 1 ~ 3 5	田中基子
2 0 日 (火) I コリント 1 2 : 2 6 ~ 2 7	田中由紀子
2 1 日 (水) マタイ 5 : 4 3 ~ 4 8	千葉敦子
2 2 日 (木) 創世記 1 1 : 1 ~ 8	中村響子
2 3 日 (金) 列王記上 1 9 : 1 1 ~ 1 2	成田紀美子
2 4 日 (土) 詩編 8 : 3	成田史樹